

令和2年度学生募集要項(一般入試)



旭川医科大学医学部

【医 学 科】 一般入試

【看護学科】 一般入試

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

（具体的な学生像）

I. 「医師・看護職者としての適性」

- ① 病める人に限らず、他者を思いやる心を持つ学生
- ② 人命に限らず、全ての生命の尊厳を理解し、社会的規範・道徳に沿って、自らの行動を律することのできる学生
- ③ 他者を尊重し、良好な関係を築くことのできる社会的能力を持つ学生
- ④ 幅広い分野の教養を身につける努力をしている学生
- ⑤ 最新の知識や技術を身につけるため、学習し続ける学生

II. 「地域社会への関心」

- ① 自らの居住地域及びその住民に対して愛着を持つ学生
- ② 広い地域（北海道や他の都府県、国、世界レベル）の事柄に対して関心を持つ学生
- ③ 医療に限らず、広く地域社会一般の事象に対して関心を持つ学生

III. 「自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力」

- ① 新たな事象に対して、自ら持つ知識・技術を独創的な視点から論理的に応用し、自らにとって未知の問題点を抽出できる学生
- ② 未知の問題点を解決するために行動し、新たに学ぶことのできる学生
- ③ 豊富な知識量のみならず、他の領域への応用など、自らの持つ知識を活用することのできる学生

【入学前に身につけて欲しい能力等】

医学科

- 1 将来医師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「態度」「意欲・関心」）
医師として他の医療職者と協働し、多様な患者さんの診療に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
- 2 学んだ知識や技能を論理的に応用して未知の事象を判断し、問題を見つけ解決する能力（「思考・判断」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
- 3 新たな知識や技能を学び続け、身につける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身につけるため、努力し続ける能力

看護学科

- 1 将来看護師、保健師あるいは助産師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「姿勢・態度」「意欲・関心」）
看護師、保健師あるいは助産師として他の医療職者と協働し、多様な人々の看護に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
- 2 学んだ知識や技能を論理的に応用して問題を見つけ解決する能力、及び自らの考えを適切に他者に伝える能力（「思考・判断」「表現」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
- 3 新たな知識や技能を学び続け、身につける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身につけるため、努力し続ける能力

高等学校等までの各教科において、医学・看護学を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力、とりわけ以下の能力を身につけていることを望みます。

1. 国語については、良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること
2. 地理歴史・公民については、一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に表現して考察するとともに数学的論拠に基づいて判断できること
4. 理科については、身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること
5. 英語については、国際社会の人々と良好な人間関係を形成するために、英語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

本学のアドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づいて定めております。

本学の教育目標・教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、本学WEBサイト（裏表紙参照）又は大学案内を参照してください。

目次

1	入学定員・入試区分・募集人員・入試日程	1
2	一般入試（医学科）	2
3	一般入試（看護学科）	6
4	注意事項	10
5	合格発表	12
6	入学手続	12
7	学生納付金・奨学金	13
8	その他	13
9	試験会場	14

添付書類

- | |
|---|
| 1 |
|---|

 A票（志願票）
- | |
|---|
| 1 |
|---|

 B票（写真票）・C票（受験票）・D票（入学検定料振込証明書台紙）
- | |
|---|
| 7 |
|---|

 宛名票
- | |
|---|
| 8 |
|---|

 検定料振込依頼書

- I 入学願書等提出用封筒（角2形）
- II 受験票送付用封筒（長3形）

○この要項で、前期日程・後期日程、両方の一般入試に出願できます。

○一般入試の出願書類¹、⁷、⁸及び封筒は、前期日程用（ピンク色）と後期日程用（黄緑色）に分かれていますので、出願する際は間違いのないよう注意してください。

1 入学定員・入試区分・募集人員・入試日程

1. 入学定員

(名)

学科	入学人員
医学科	95
看護学科	60

※編入学定員は含んでいません。

2. 入試区分・募集人員

(名)

学科	入試区分	募集人員
医学科	一般入試（前期日程）	40
	一般入試（後期日程）	8
看護学科	一般入試（前期日程）	40
	一般入試（後期日程）	10

※前期日程は、私費外国人留学生入試の募集人員若干名を含みます。

3. 入試日程

- (1) 各入試種別の出願は、郵送でのみ受け付けています。
- (2) 各入試種別の出願最終日は、書類必着日（郵送）を表し、当該日の17:00までです。
- (3) 合格者には速達郵便で「合格通知書」を送付するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
なお、電話等による可否の照会には一切応じていません。

●一般入試（前期日程） 医学科

出願期間	試験日	合格発表日時
令和2年 1月27日(月)～令和2年 2月 5日(水)	令和2年 2月25日(火)、26日(水)	令和2年 3月 6日(金) 10:00

●一般入試（前期日程） 看護学科

出願期間	試験日	合格発表日時
令和2年 1月27日(月)～令和2年 2月 5日(水)	令和2年 2月25日(火)	令和2年 3月 6日(金) 10:00

●一般入試（後期日程） 医学科・看護学科

出願期間	試験日	合格発表日時
令和2年 1月27日(月)～令和2年 2月 5日(水)	令和2年 3月12日(木)	令和2年 3月20日(金) 10:00

2 一般入試（医学科）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、令和2年度大学入学資格検定試験（以下「大学入試センター試験」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験したもの

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和2年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（ただし、第6号を除く。）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カの一に該当する者）

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

※出願資格(3)の力により出願する場合は、事前審査が必要となるので、本学入試課入学試験係にお問い合わせください。

【令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

受験を要する教科・科目		科目等の選択方法・科目数	
国語	「国語」	必須	1
地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」	左記科目から1科目を選択	1
数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	2
	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	左記科目から1科目を選択	
理科	「物理」「化学」「生物」	左記科目から2科目を選択	2
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	左記科目から1科目を選択	1

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、筆記試験及びリスニングの両方を受験してください。筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算した成績を、素点として利用します。筆記試験又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみを利用します。
- (5) 過年度の大学入試センター試験成績を利用することはできません。

2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式（前期日程・後期日程）で実施し、令和2年度大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

〔2段階選抜〕

入学志願者数が前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施するため、令和2年度大学入試センター試験の成績により、前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍程度を合格者とする第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して個別学力検査等を行います。

(1) 第1段階選抜を実施した場合の選抜結果は、第1段階選抜結果発表日に合格者の大学入試センター試験の試験場コード及び受験番号を、本学WEBサイトに掲載します。

また、合格者には本学の一般入試受験票を送付し、不合格者には不合格となったことを通知します。

(2) 第1段階選抜を実施しない場合は、第1段階選抜結果発表日に実施しない旨を本学WEBサイトに掲載し、入学志願者全員に本学の一般入試受験票を送付します。

●第1段階選抜時の大学入試センター試験の配点

国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
200	100	200	200	200	900

※合格者の最下位に同点者が複数いる場合は、同点者全員を合格とします。

●第1段階選抜結果発表日

前期日程	令和2年 2月12日(水) 10:00
後期日程	令和2年 2月28日(金) 10:00

〔前期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
数学	出題範囲	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
外国語	出題範囲	コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅱ
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

※数学Bは「数列・ベクトル」を出題範囲とします。

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等			合計点
国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	数学	外国語	面接	
100	50	100	200	100	100	100	150	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

〔後期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
理科	出題範囲	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」の3科目から2科目選択
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

※理科における2科目の受験科目は、試験当日に選択することになります。

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等		合計点
国語	地歴公民	数学	理科	外国語	理科	面接	
100	50	150	100	150	200	150	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

3. 試験日・試験時間

〔前期日程〕

試験日	教科等	時間
令和2年 2月25日（火）	集合時間	9:15 まで
	諸注意	9:15～ 9:30（15分）
	数学	9:30～11:30（120分）
	外国語	13:00～14:30（90分）
令和2年 2月26日（水）	集合時間	前日の外国語試験終了時にお知らせします。 なお、終了予定時刻は17:00です。
	諸注意	
	集団面接	

【注意事項】

- (1) 2日目の集合時間は、受験番号とは関係なく決定されます。
- (2) 終了予定時刻は、受験者数によって変更する場合があります。試験後の移動日程は余裕を持って設定してください。

〔後期日程〕

試験日	教科等	時間
令和2年 3月12日（木）	集合時間	9:15 まで
	諸注意	9:15～ 9:30（15分）
	理科	9:30～11:30（120分）
	集団面接	13:00～17:00（予定）

※終了予定時刻は、受験者数によって変更する場合があります。試験後の移動日程は余裕を持って設定してください。

4. 出願書類

出願		注意事項	確認
1. 志願票	添付書類：Ⅰ A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの） 令和2年度センター試験成績請求票を貼付（国公立前期（後期）日程用）	
2. 写真票	添付書類：Ⅰ B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
3. 受験票	添付書類：Ⅰ C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
4. 入学検定料振込証明書台紙	添付書類：Ⅰ D票	志願者氏名を記入し、検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
5. 出身学校の調査書		高等学校又は中等教育学校(後期課程)を卒業又は卒業見込みの者【出願資格(1)】 (1) 文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し、厳封した調査書を提出してください。 (2) 指導要録の保存期間を経過した者又は被災・廃校その他の事情により調査書が得られない者は、次の証明書等を提出してください。 ①卒業後5年を経過した場合 「学籍の記録及び修得単位の記録のみを証明した調査書」又は「卒業証明書及び単位修得証明書」 ②卒業後20年を経過した場合 「卒業証明書」及び「指導要録が法令に定める保存年限を経過し、廃棄済みであるため調査書を発行できない旨の学校長(又は教育委員会等)名文書」 ③被災・廃校その他の事情により調査書が得られない場合 上記②に準じた証明書等。なお、これらの書類も提出できないと思われる場合は、本学入試課まで早めに相談してください。 上記以外の者は、次の証明書等をもって調査書に代えることができます。 (1) 【出願資格(2)】高等専門学校第3年次修了者等及び【出願資格(3)イ】文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、「出身学校において文部科学省所定の調査書様式に準じて作成した証明書」 (2) 【出願資格(3)ア】外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、【出願資格(3)ウ】文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を修了した者及び【出願資格(3)エ】国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア（フランス共和国）、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル等の外国の大学入学資格保有者等は、「当該資格（修了）及び成績に関する証明書」 (3) 【出願資格(3)オ】高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、「合格成績証明書」。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、「免除された高等学校等の調査書又は成績証明書」を併せて提出してください。 (4) 【出願資格(3)カ】本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は「本学発行の資格認定書の写し」	
6. 受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号、出願区分を記入し、指定された箇所に534円分の切手を、3枚程度で過不足なく貼ってください。	
7. 宛名票	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号、出願区分を記入してください。	

【注意事項】

- (1) ⅠB票・C票・D票は切り離さないでください。
- (2) P15の「出願書類について」も必ずお読みください。

5. 出願手続

●入学検定料

17,000円（銀行振込）

- ・最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」により納付してください。
必ず検定料収納印を受けてください。
- また、前期日程用と後期日程用に分かれていますのでご注意ください。
- ・入学検定料の納入期間は、出願期間と同じです。
- ・既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

ただし、本学出願受付後に、2段階選抜による第1段階選抜不合格者及び大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者には、入学検定料のうち13,000円を本学の定める方式により返還します。返還手続については、別途通知します。

●出願方法

出願書類は本学所定の入学願書提出用封筒（添付書類Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず郵送にて本学に提出してください。

●出願書類提出先

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学教務部入試課

●受験票

試験日の5日前になっても受験票が届かない場合は、入試課までご連絡ください。

6. その他

- (1) 合格発表についてはP12の「5 合格発表」に記載しています。
- (2) 入学手続書類・入学金等については、P12の「6 入学手続」及びP13の「7 学生納付金・奨学金」に記載しています。

3 一般入試（看護学科）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、令和2年度大学入学資格検定試験（以下「大学入試センター試験」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験したもの

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和2年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（ただし、第6号を除く。）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カの一に該当する者）

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

※出願資格(3)の力により出願する場合は、事前審査が必要となるので、本学入試課入学試験係にお問い合わせください。

【令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

受験を要する教科・科目		科目等の選択方法・科目数	
国語	「国語」	必須	1
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	左記科目から1科目を選択	1
数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	2
	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	左記科目から1科目を選択	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」 「物理」「化学」「生物」	左記科目から2科目を選択 【注意事項】(5)	2
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	左記科目から1科目を選択	1

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、筆記試験及びリスニングの両方を受験してください。筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算した成績を、素点として利用します。筆記試験又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみを利用します。
- (5) 理科について、「基礎を付した」科目（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」）の中から2科目の選択としますが、「基礎を付していない」科目（「物理」「化学」「生物」）の中から選択した場合は、「基礎を付した」科目とみなして利用します。また、「基礎を付した」2科目と「基礎を付していない」科目を受験した場合は、「基礎を付した」2科目の成績を用います。
- (6) 過年度の大学入試センター試験成績を利用することはできません。

2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式（前期日程、後期日程）で実施し、令和2年度大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

〔2段階選抜〕

入学志願者数が前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施するため、令和2年度大学入試センター試験の成績により、前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍程度を合格者とする第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して個別学力検査等を行います。

(1) 第1段階選抜を実施した場合の選抜結果は、第1段階選抜結果発表日に合格者の大学入試センター試験の試験場コード及び受験番号を、本学WEBサイトに掲載します。

また、合格者には本学の一般入試受験票を送付し、不合格者には不合格となったことを通知します。

(2) 第1段階選抜を実施しない場合は、第1段階選抜結果発表日に実施しない旨を本学WEBサイトに掲載し、入学志願者全員に本学の一般入試受験票を送付します。

●第1段階選抜時の大学入試センター試験の配点

国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
200	100	200	200	200	900

※合格者の最下位に同点者が複数いる場合は、同点者全員を合格とします。

●第1段階選抜結果発表日

前期日程	令和2年 2月12日(水) 10:00
後期日程	令和2年 2月28日(金) 10:00

〔前期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
小論文	採点評価基準	問題抽出力、論理的思考・判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等		合計点
国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	
100	100	100	100	100	300	100	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

〔後期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う
個人面接	採点評価基準	口頭表現力、意欲等を問う

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（大学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等	合計点
国語	地歴公民	数学	理科	外国語	面接	
100	100	100	100	100	300	800

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

3. 試験日・試験時間

〔前期日程〕

試験日	教科等	時間
令和2年 2月25日（火）	集合時間	9:15 まで
	諸注意	9:15～ 9:30（15分）
	小論文	9:30～11:30（120分）
	集団面接	13:00～18:00（予定）

※終了予定時刻は、受験者数によって変更する場合があります。試験後の移動日程は余裕を持って設定してください。

〔後期日程〕

試験日	教科等	時間
令和2年 3月12日（木）	集合時間	8:30 まで
	諸注意	8:45～9:30
	集団面接	9:30～12:00（予定）
	個人面接	13:00～17:00（予定）

※終了予定時刻は、受験者数によって変更する場合があります。試験後の移動日程は余裕を持って設定してください。

4. 出願書類

出願		注意事項	確認
1. 志願票	添付書類：Ⅰ A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの） 令和2年度センター試験成績請求票を貼付（国公立前期（後期）日程用）	
2. 写真票	添付書類：Ⅰ B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
3. 受験票	添付書類：Ⅰ C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
4. 入学検定料振込証明書台紙	添付書類：Ⅰ D票	志願者氏名を記入し、検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
5. 出身学校の調査書		高等学校又は中等教育学校(後期課程)を卒業又は卒業見込みの者【出願資格(1)】 (1) 文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し、厳封した調査書を提出してください。 (2) 指導要録の保存期間を経過した者又は被災・廃校その他の事情により調査書が得られない者は、次の証明書等を提出してください。 ①卒業後5年を経過した場合 「学籍の記録及び修得単位の記録のみを証明した調査書」又は「卒業証明書及び単位修得証明書」 ②卒業後20年を経過した場合 「卒業証明書」及び「指導要録が法令に定める保存年限を経過し、廃棄済みであるため調査書を発行できない旨の学校長(又は教育委員会等)名文書」 ③被災・廃校その他の事情により調査書が得られない場合 上記②に準じた証明書等。なお、これらの書類も提出できないと思われる場合は、本学入試課まで早めに相談してください。 上記以外の者は、次の証明書等をもって調査書に代えることができます。 (1) 【出願資格(2)】高等専門学校第3年次修了者等及び【出願資格(3)イ】文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、「出身学校において文部科学省所定の調査書様式に準じて作成した証明書」 (2) 【出願資格(3)ア】外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、【出願資格(3)ウ】文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を修了した者及び【出願資格(3)エ】国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア（フランス共和国）、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル等の外国の大学入学資格保有者等は、「当該資格（修了）及び成績に関する証明書」 (3) 【出願資格(3)オ】高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、「合格成績証明書」。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、「免除された高等学校等の調査書又は成績証明書」を併せて提出してください。 (4) 【出願資格(3)カ】本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められた者は「本学発行の資格認定書の写し」	
6. 受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号、出願区分を記入し、指定された箇所に534円分の切手を、3枚程度で過不足なく貼ってください。	
7. 宛名票	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

【注意事項】

- (1) ⅠB票・C票・D票は切り離さないでください。
- (2) P15の「出願書類について」も必ずお読みください。

5. 出願手続

●入学検定料

17,000円（銀行振込）

- ・最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」により納付してください。
必ず検定料収納印を受けてください。
- また、前期日程用と後期日程用に分かれていますのでご注意ください。
- ・入学検定料の納入期間は、出願期間と同じです。
- ・既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません

ただし、本学出願受付後に、2段階選抜による第1段階選抜不合格者及び大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者には、入学検定料のうち13,000円を本学の定める方式により返還します。返還手続については、別途通知します。

●出願方法

出願書類は本学所定の入学願書提出用封筒（添付書類Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず郵送にて本学に提出してください。

●出願書類提出先

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学教務部入試課

●受験票

試験日の5日前になっても受験票が届かない場合は、入試課までご連絡ください。

6. その他

- (1) 合格発表についてはP12の「5 合格発表」に記載しています。
- (2) 入学手続書類・入学金等については、P12の「6 入学手続」及びP13の「7 学生納付金・奨学金」に記載しています。

4 注意事項

1. 併願について

●併願等

- 本学の前期日程出願者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）に属する前期日程に、また、本学の後期日程出願者は、他の国公立大学・学部（以下同じ）に属する後期日程にはそれぞれ併願することができません。本学の前期日程の学科と後期日程の学科を併願することはできません。
- 他の国公立大学・学部の推薦入試及びAO入試合格者（当該大学・学部の定める推薦入試又はAO入試入学辞退手続により入学辞退を許可された者を除く）は、本学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
- 本学又は他の国公立大学・学部（独自日程で入学選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に属する「前期日程」の試験に合格し、令和2年3月15日（日）までに入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部（以下同じ）に属する「後期日程」の試験を受験しても、その合格者となることはできません。

2. 受験について

●試験場及び試験室への入室時間

- 各入試とも、集合時間までに、案内掲示等に従い試験室に入室してください。
- 学力試験開始後30分以降の遅刻は、原則認められません。
- 面接試験は面接集合時間までに入室していない場合は、原則受験できません。
- 入室時間になるまで指示された場所で待機してもらう場合がありますので、案内掲示等に従ってください。
- 試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。昼食は各自持参してください。
- 付添人は試験場内に入れません。本学体育館を控室として用意しておりますのでご利用願います。

●持物

- 試験当日は令和2年度大学入試センター試験受験票及び本学の一般入試受験票を必ず持参してください。受験票裏面に、「受験者心得」が記載されていますので、よく読んでおいてください。
- 受験票を紛失または忘れた場合は、試験室へ入室する前に、係員へ申し出てください。
- 試験会場は土足のまま入場できますので上履きは必要ありません。
- 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を許可無く試験場内で使用することはできません（昼休み中も含む）。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となる場合がありますので、十分に注意してください。

●試験に関する注意事項

- 各入試とも試験開始後、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類の使用を禁止します。
- 各入試とも試験中は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、受験票及びその他本学が指定したもの以外を机の上に置くことはできません。
- 受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。
- 試験科目（小論文、集団面接及び個人面接を含む）の1科目でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目の受験も認めません。
- 試験途中の退室は認めません。
- 災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学WEBサイトに情報を掲載してお知らせしますので、あらかじめご承知お願います。

3. 入試過去問題の活用

- (1) 本学は、アドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）を実現するため、必要な範囲において、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。
<http://www.nyushikakomon.jp>

4. 受験に際し、特別な配慮を希望する方へ

疾病・負傷や身体障害のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別な配慮を希望する方は、出願期間開始の10日前までに、申請書（様式任意）に医師の診断書等を添付して申し出てください。申し出内容を確認の上、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。

また、令和2年度大学入試センター試験を受験する際、大学入試センターから「受験特別措置決定通知書」の交付を受けた者は、その写しも添付してください。

なお、入学後の学習や学生生活などについては通年で相談に応じています。

【申請書の記載内容例】

- (1) 病気・負傷や障がい等の種類・程度
- (2) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (3) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (4) 高等学校等でとられていた特別措置
- (5) 日常生活の状況

5. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、次のとおり、個人情報の保護に万全を期しています。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。
- (3) 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、各入試区分での合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (4) 入学試験の受験及び入学に必要な関係書類が、志願者から本学に提出された時点で、上記の内容について志願者本人から同意を得たものとみなします。

6. 入学試験個人成績等の開示について

各入学試験の得点（解答例等を含む）について、受験生本人からの申請に限り開示します。なお、申請に際しては、本学が実施する入学試験の受験票が必要となりますので、紛失しないよう、大切に保管してください。

- (1) 申請受付期間は試験実施翌年度の4月中です。詳細は本学WEBサイトで案内いたします。
- (2) 本学WEBサイトの案内に従い、ダウンロードした申請書に記載して、必ず郵送で申請してください。

【入試成績の開示請求について】

http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/contents/result_disclosure.php

5 合格発表

1. 合格発表

- (1) 合格者には速達郵便で「合格通知書」を送付するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
- (2) 合格者には入学手続に関する書類一式も併せて送付します。
- (3) 電話等による可否の照会・判定結果に関する問い合わせには一切応じていません。

2. 追加合格

- (1) 本学の追加合格の実施については、令和2年3月28日（土）に本学WEBサイトでお知らせします。
- (2) 募集人員に欠員が生じた場合には、令和2年3月28日（土）以降に追加合格を行います。
- (3) 追加合格者には、志願票に記載された連絡先に電話で通知します。
- (4) 本学の前期日程又は後期日程の合格者で、それぞれの入学手続期間中に入学手続を行わなかった者は、追加合格の対象とはなりません。

6 入学手続

1. 入学手続

入学手続の概要は次のとおりですが、詳細については、合格者に別途通知します。所定の期限までに入学手続を完了してください。手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものと扱います。

- (1) 入学手続に必要な書類等
 - ・ 本学の一般入試受験票
 - ・ 令和2年度大学入試センター試験受験票
 - ・ 入学料の納付
- (2) 入学手続に際しての留意事項
 - ・ 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。
 - ・ 他の国公立大学・学部へ入学手続を完了した者は、これを取り消して、本学へ入学手続を行うことはできません
 - ・ 合格者が入学手続完了後、当該高等学校等を卒業又は修了できなかった場合には、入学を取り消します。
- (3) 他大学に在籍している場合の入学手続に際しての留意事項
 - ・ 本学入学の際、同時に他の大学にも在籍することは、少なくとも本学の修学目的は達成できないと判断されますので、入学時には「退学証明書」の提出が必要です。入学前までに在籍中の大学で退学の手続を完了してください。退学証明書の提出時期や詳細については、本学入試課までお問い合わせください。

【入学手続期間】

入試区分	入学手続期間
前期日程（医学科・看護学科）	令和2年 3月 9日(月)～令和2年 3月15日(日)
後期日程（医学科・看護学科）	令和2年 3月23日(月)～令和2年 3月27日(金)

【追加合格時の入学手続期間】

入試区分	入学手続期間
前期・後期日程	令和2年 3月28日(土)～令和2年 3月31日(火)

【注意事項】

- (1) 手続期間中、窓口での受け付けは平日の9:00～17:00です。
ただし、前期日程の3月15日(日)及び追加合格時の3月28日(土)、29日(日)については、13:00～17:00の時間帯のみ受け付けを行っています。3月14日(土)は受け付けておりません。
- (2) 手続期間の最終日は書類必着日（窓口及び郵送）を表し、当該日の17:00です。
- (3) 入学手続場所は、本学教務部入試課です。

7 学生納付金・奨学金

1. 学生納付金

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 授業料 267,900円（前期分） 535,800円（年額）
 - ・上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
 - ・入学料の納付の時期は、入学時です。
 - ・授業料の納付の時期については、前期は4月、後期は10月です。ただし、入学日を含む期は、さらに1ヶ月後になります。なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。
 - ・入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
 - ・入学料及び授業料には免除及び徴収猶予等の制度があり、これに関する手続等については、合格者に別途通知します。
 - ・既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

2. 本学の奨学金貸与制度

【医学科】

医学科の学生で、他の奨学資金（日本学生支援機構等）の貸与を受けても、なお特別な理由により、困窮度が高いと認められる学生に対し、経済的支援により学習に専念できる環境の整備を図るための奨学資金貸与制度があります。

【看護学科】

看護学科に在籍する学生に対して経済的支援を行うことにより、学習に専念できる環境の整備を図るための奨学資金貸与制度があります。

なお、卒業後、直ちに本学の病院に常勤看護職員として勤務した場合は、勤務月数に相当する月数分の返還を免除します。ただし、貸与を受けたことにより、本学病院看護職員に採用されることが確約されるものではありません。

8 その他

1. 感染症対策について

受験シーズンは例年、インフルエンザの感染拡大時期と重なる状況が見受けられます。本学の令和2年度入学者選抜に際し、感染症により受験できなくなることや他の受験者に感染させることを防止するため、医療機関に相談の上、インフルエンザや麻疹（はしか）等の予防接種を受けるなど、感染症対策へのご理解とご協力をお願いします。

2. 試験実施に関する情報及び問い合わせ先

試験実施に関する情報は、試験前日又は当日に本学WEBサイトで公開しますので、必ず確認してください。

【本学WEBサイト】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/>

【本学入学案内】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/>

【ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、カリキュラムマップ】

http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=education_science+policy

【お問合せ先】

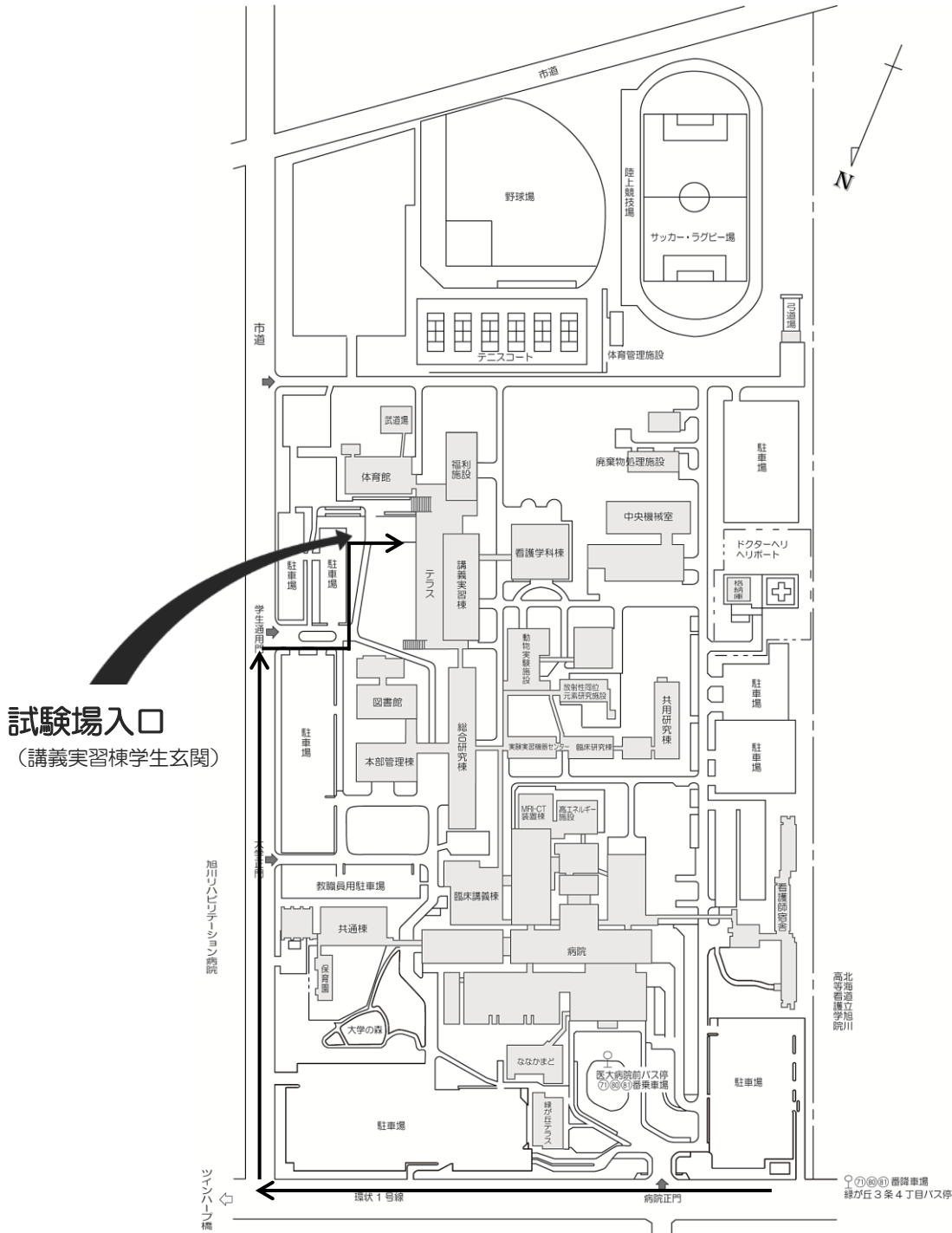
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

旭川医科大学教務部入試課入学試験係

TEL：0166-68-2214（直通）

9 試験会場

旭川医科大学試験会場略図



【注意事項】

- (1) 受験者は試験当日以外、建物の中は立入禁止となります。受験者は必ず「試験場入口」から入場してください。
- (2) 矢印(←)は、試験場入口までの徒歩による順路です。病院の入口等から入場した場合、迷う可能性がありますので必ず上記順路で入場してください。
- (3) 試験場入口の駐車場は、教職員駐車場となりますので、自家用車で来場される場合は本学病院駐車場をご利用ください。
なお、30分まで無料ですが、30分を超え1時間まで200円、それ以降1時間毎に100円の利用料金がかかります。
- (4) 本学までのアクセスについては、本学WEBサイトでご確認ください。

出 願 書 類 に つ い て

【全般】

- 出願書類は、前期日程用（ピンク色）と後期日程用（黄緑色）に分かれていますので、出願の際は間違いのないよう注意してください。
- 出願書類への記入の際は、必ず黒ボールペンを使用し、読みやすい楷書で丁寧に記入してください。
- 記入事項は、省略しないで正確に記入してください。
- 志願票には、志望学科を忘れずに記入又は選択してください。
- 各提出書類の記載内容に相違がないよう、十分に注意・確認をしてください。
- 出願書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。
- 一旦受理した書類は、理由に関わらず一切返却しません。
- 氏名、生年月日は戸籍上のものを記入してください（戸籍上の氏名を利用しない場合は、裏表紙記載の「お問合せ先」に相談してください）。
また、改姓等により、調査書等の氏名が異なっている場合は、改姓（名）をした日付と新旧姓（名）を志願者本人が記載したもの（様式任意）を提出してください。
- 訂正する場合は二重線で消し、余白部分に正しく記入してください。訂正印は必要ありません。
- 出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【志願票】

- 本人の連絡先欄の住所は、出願後の照会に必要なため、変更があった場合は直ちに申し出てください。
 - 宛名票の住所は、選抜結果通知、入学手続き書類送付に使用しますので、志願者本人と確実に連絡がとれる場所を記入してください。なお、志願者本人の連絡先の住所と異なる場合は、この住所の世帯主氏名も併せて記入してください。
 - 志願票の「令和2年度大学入試センター試験成績請求票添付欄」には、大学入試センター試験受験票とともに大学入試センターから送付があった「令和2年度大学入試センター試験成績請求票」を、前期日程・後期日程の志願票別に次の区分ごとに間違いのないように添付してください。
前期日程志願者・・・前 国公立前期日程用（青字）
後期日程志願者・・・後 国公立後期日程用（赤字）
- なお、添付を忘れた場合、コピーが添付されている場合、相違する「令和2年度大学入試センター試験成績請求票」が添付してあった場合は、受理することはできません。

【提出方法】

- 出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒（送付宛先を記載）に一括して入れ、必ず「速達、簡易書留」で出願期間内に本学へ必着するよう郵送してください。
なお、志願票等と同じく、封筒も前期日程用と後期日程用に分かれていますので、送付の際は注意してください。
- 本学の前期日程と後期日程を併願する場合は、それぞれの日程に該当する封筒に入れて郵送してください。

お問合せ先

旭川医科大学教務部入試課入学試験係
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
TEL：0166-68-2214（直通）（平日9:00～17:00）



【本学WEBサイト】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/>
【本学入学案内】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/>